

核兵器のない21世紀のために! 原爆パネル展 「原爆と人間展」

2019年
日時▶8月11日(日) 午前9:00~午後8:00
8月12日(月) 午前9:00~午後6:00
場所▶仙台福祉プラザ1階プラザホール
主催/宮城県原爆被爆者の会(はぎの会)
TEL:022-243-2158 **入場無料**

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
仙台市青葉区木町通1-8-18
〒980-0801 田村ビル5F
TEL 022-265-2601
FAX 022-263-8266
e-mail:dai@miyagi-min.com
発行人 坂田 匠
1日・15日 月2回発行 1部 50円

2019年国民平和進行 核兵器はいらない 平和を求めて



5月6日、北海道札幌から出発した国民平和進行が、原水爆禁止世界大会の開催される広島、長崎に向けて行進しました。宮城県各地の平和行進の様子をお伝えします。

6月17日 大崎平和行進

大崎市の市民会館から、駅前の教育会館まで平和行進に参加してきました。

つばさ薬局古川店からは、2名参加しました。全体では18団体、50数名の参加でした。

「戦争は嫌だ」「いいね」「核兵器いらない」「いいね」といいねコールしながら行進してきました。尚、沿道からも、頑張っていると手を振ってもらい温かい声援を頂きました。

いつまでも平和でお願いながら、行進に参加しました。

(つばさ薬局古川店
事務 浅野 澄恵)

6月19日 松島平和行進



松島町文化観光交流館に51名が集まりました。松島年金者組合、憲法9条の会、医療生協から、3000万署名活動について、「今も続いており、合わせて8844筆。戦争のない国、憲法9条改定を許してはいけない事を次世代に繋げ、平和な国づくりをしよう」との訴えがありました。

松島町長からは、「被爆国の教訓を忘れることなく、国民の願いの道しるべになって欲しい」とのメッセージがありました。

通し行進者の丸宗市さんは、被爆75年に向けて札幌から東京まで被爆者の声を聞きながら86日間歩いて核兵器禁止を訴えていきます。

その後、核戦争阻止、核兵器廃絶、被爆者援護と連帯の目標を掲げ、参加者が声を上げて、日本三景松島の海岸沿いを行進しました。

(松島医療生協組合員活動部
佐藤 美穂子)

6月19日 6月20日 塩釜平和行進

坂からは19日松島コースに14名、20日塩釜から多賀城コースに25名参加しました。初日19日は雨の中ではありませんでしたが、地域・観光客に対しても元気いっぱい反核平和を呼びかけました。

二日目20日は参加団体としては最多人数の組織となり、コース全長約5kmを2時間かけて行進し、坂病院前を経由しながら患者さん、家族に対しても大いにアピールしました。

行進終了後は、通し行進者と関係団体との食事会で交流を深め、平和への想いを共有しました。

坂総合病院としては、今年も原水禁世界大会に向けて、反核平和・夕涼み会を企画・運営する実行委員会を立ち上げ、カーンバ活動や折り紙の千羽鶴作成などで職員へのアピール・呼びかけを行っているところです。

(坂総合病院
理学療法士 遠藤 貴志)

kmのコースを20数団体、134名で行進、核兵器のない平和な世界の実現に向けアピールを行いました。

個人的にも久しぶりの参加で、しかも晴天に恵まれたこともあり、かなり体力を消耗しましたが、新人薬剤師の粕谷さんと一緒に元気よくアピールしてきました!!

北海道から通し参加の丸さんの訴え「歩む、繋げる、ひろめる」の言葉に感銘を受けました。(この8kmコースは北海道から歩いて最も長い区間だったとびっくりされておりました)

セントラルキッチン は、今年の原水禁世界大会参加の小野夏海さん始め5名で、千賀浦緑地公園から多賀城市役所まで平和行進に参加しました。つばさ薬局からも参加していました。晴天にも恵まれ、沿道からも多くの方が手を振ってくださり、平和をアピールできた行進になったのだと思います。

(セントラルキッチン
事務 青田 善久)

6月20日 仙台錦町中央合流集会

仙台錦町公園で、平和行進の4号線コースと45号線コースの合流集会が開かれ、100名程が参加。

被爆者の木村緋紗子さんが「62年も平和行進が続いている。核兵器は絶

対になくさなければいけない。安倍政権を倒して、憲法9条を守ろう」と発言。

集会後、一番町商店街を、「核兵器はいらない」「憲法9条をまもれ」とアピール行進を行いました。

(県連
事務 田中 千枝)

6月21日 名取平和行進



保健企画では、仙台から名取のコースに藤澤、日下、千葉大志、朝田、星、秋篠の6名で参加しました。全体で50名程の参加。平和を願い行進してきました。

業務の都合上、全員で行進はできませんでしたが、秋篠さんは、五橋公園へ増田神社まで約16kmを行進!!

日下、朝田は、広瀬橋へ増田神社まで約10km行進してきました!

原水禁世界大会に向けて取り組みを広げたいと思います。

6月21日 長町平和行進

長町病院から職員5名、つばさ薬局長町から7名の参加で、全体60名前後の参加で行進を行いました。

今年の行進で特徴的だったのはシュプレヒコールが行われず、雨々々としていたことです。

なかには、歌を歌って進まれる方もいました。去年より規模も人も少ないとのことですが、気にはなりますが、持続して活動を行い、平和を訴えることが重要と感じました。

(長町病院
事務 瀬川 充)



中央合流集会

健康手帳

歯科の診療をしていると、毎日色々な方にお会いでき楽しく仕事をしております。

▼以前、私の担当していた患者さんにこんなことを言われたことがありました。先生、1000円分だけ治療してもらえませんか?。男性は昔で言う「みそっば」の状態

で、前歯がないと仕事に支障があるから前歯を早く治したい、でも歯に被せものを入れるお金がないから、給料が出るまで仮歯にしておいてほしいと。▼結局仮歯のまま中断し、1年後に歯科外来を再び訪れたときには、急激な虫歯の進行で仮歯もろとも歯が折れ、すでに根っこだけの状態になってしまっていました。

かける言葉と治療方針に迷ったことを、今でも思い出します。▼民医連歯科では現在「保険で良い歯科医療を」の署名活動に取り組んでいます。窓口負担を減らす「保険のきく歯科治療を増やす」など、皆さんが安心して歯医者にかかるための署名です。一人でも多く署名に協力していただけますようよろしくお願いいたします。

歯科の診療をしていると、毎日色々な方にお会いでき楽しく仕事をしております。▼以前、私の担当していた患者さんにこんなことを言われたことがありました。先生、1000円分だけ治療してもらえませんか?。男性は昔で言う「みそっば」の状態で、前歯がないと仕事に支障があるから前歯を早く治したい、でも歯に被せものを入れるお金がないから、給料が出るまで仮歯にしておいてほしいと。▼結局仮歯のまま中断し、1年後に歯科外来を再び訪れたときには、急激な虫歯の進行で仮歯もろとも歯が折れ、すでに根っこだけの状態になってしまっていました。かける言葉と治療方針に迷ったことを、今でも思い出します。▼民医連歯科では現在「保険で良い歯科医療を」の署名活動に取り組んでいます。窓口負担を減らす「保険のきく歯科治療を増やす」など、皆さんが安心して歯医者にかかるための署名です。一人でも多く署名に協力していただけますようよろしくお願いいたします。



保険で良い歯科を国会で訴え

古川民主病院 歯科 事務長 相澤 正樹

6月6日、「保険でよい良い歯科医療を求める6・6歯科総決起集会」に参加してきました。



多くの参加者

活動に弾みをつけるための今集会は、全日本民医連歯科部では新人研修の場としても位置付けており、4月に入職した新人衛生士2名も参加しました。

集会は全国から保団連と民医連の歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、事務、市民団体代表らが集まり330名の集会となりました。

与野党の国会議員から挨拶があり、野党からは「お金の心配をしないで歯科治療を受けたい」、「保険のきく歯科治療を増やして欲しい」という今回の趣旨に賛同と連帯の立場を述べる議員が多く、医科歯科の初再診料の格差の是正、歯科技工

士の処遇改善、歯科用金属の価格高騰についての緊急対策の必要性など具体的な問題に触れたことが特徴的でした。

与党側からは一定の理解を示しつつも、頂く物は頂いてしっかりと社会保障に回して行くといった財源問題は切り離せないといった内容でした。

基調報告では歯科技工士で「保険で良い歯科医療を」全国連絡会会長の雨松真希氏から報告があり、患者さんを取り巻く状況、歯



議員へ訴える宮城からの参加者

科医療従事者をめぐる状況について、とりわけ歯科技工士問題で若手の離職、志望者の減少、養成校の閉校など歯科技工士を取り巻く危機的状況について述べられました。

その後のフロアからの発言では、市民の代表者から、「健康上の不安が増す中で、年金だけでは2000万円不足というニュースは早く死ぬと言われているようだ。今回参加するまで、このような会がある事を知らなかったが参加して良かった」といった発言がされた。

「第61回過労死・過労自死110番」

その後、各県毎に分かれ国会議員への陳情を行い、我々は4人の議員を訪問しました。残念ながら

ら全て秘書の対応でしたが、新人も日常感じていることを聴く事無く堂々と話していたことが印象的でした。

保と本部・加盟店の共存共栄に向けて運動をすすめていくこととしました。

体調不良でも働かざるを得ないコンビニ

仙台南町診療所・産業医学健診センター 事務 日比野 恵子

ストアのオーナーが来られ、人員確保ができなければ24時間営業維持のため体調不良でも自ら店頭に立ち続けざるを得ない状況、フランチやイズ契約上の問題点などを話されました。

先日、大阪府内のセブンイレブンのオーナーによる自主的な24時間営業の短縮に対して、本部が契約解除や、高額な違約金を含む制裁行為を行おうとしたことに社会的な注目が集まっています。このオーナーは、人手不足から1日16時間以上毎日働き、体調不良

第61回過労死・過労自死110番が、仙台南町診療所で6月15日に開催されました。

当日は、主催団体の一つである宮商連に加盟されているコンビニエンス



錦町診療所での相談会

最近、「ママは身長100cm」という本を読みました。障害により、身長は100cmではありますが、子宮は女性平均を超えていた事が分かり、2児の母として奮闘している方のお話です。

母親になるまでは「障害者」として様々な人から見られ、苦しみ、悩んだ経験もあることが紹介され、どう乗り越え今があるのかを知りました。オススメです！

県連 事務 橋本 さゆり

私の好きな憲法は何条？

私の好きな憲法は、9条です。「①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない」

さて、安倍政権は、この9条に、自衛隊を書き込もうとしています。それだけで、なにも変わらないといっていますが、書き加えることにより、

自衛隊は、軍隊へと変貌してしまいます。「誰の命も殺さない」と、母親大会ではスローガンにしています。それは、もちろん自衛隊員の命をも、殺さないという事です。命はたったひとつ。

震災が起こるたびに、自衛隊のみなさんが昼夜を問わず助けてくれたことを忘れません。東日本大震災でも、自衛隊が被災者を救助したり、お風呂を作ってくれたり、水や食料を配布してくれました。

安倍首相は、自衛隊のために書き込むと、論点をすり替えます。自衛隊は、今でも国民の役に立っていると思われています。災害救助は、とても大変な仕事です。

9条を変えないために、できることは、選挙です。選挙で、憲法を変えない人を選びたい。私にできることは、それだけです。

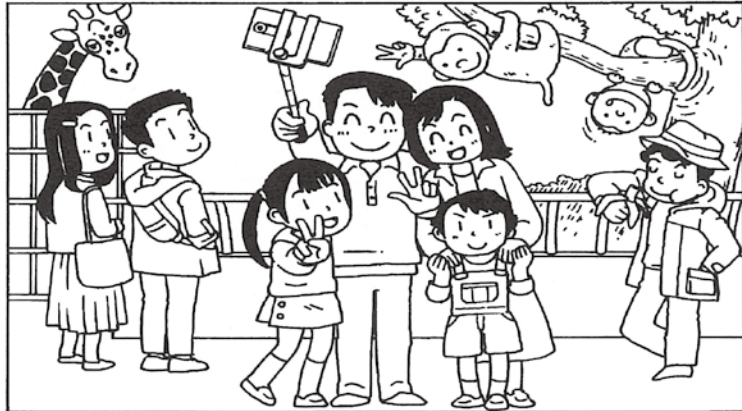
日本は、二度と戦争をしないと、決めた国です。日本国憲法は、世界に誇れるものだと思えます。私は、日本に生まれて良かったと思っています。日本国憲法に守られているからです。これは、戦争を経た先人が闘い取った宝です。

それを、闘って守りながら、まわりの人達が幸せであるように願っています。憲法を誰にも手を加えさせない思いがあります。今年は、選挙の年です。一国民の私の声が届けられるチャンスです。よく考えて選挙に行つて投票して、国民の声を届けてくれる人を議員にしたいです。

(県連・田中 千枝)



【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者に抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。一声の欄に掲載させていただきます。応募資格は臨時・パート含む県連職員。締切8月15日。当日消印有効。発表9月1日。6月1日号答え「れんきゅう(連休)・応募総数8件」

当選者：浅夏美／坂総合病院。菅原康介／長町病院。

北村明子／厚生福祉会。那須まゆみ／はなみずき。中里朋子／長町病院。(敬称省略)